

FISC 調査報告会 開催のご案内

当センターにて、2月に公表いたしました調査レポートについて報告させていただきます。
この機会に是非お申込みください。

記

1. 日時： **3月26日（水） 15:00～16:15**（オンラインライブセミナー Webex Webinars）

 翌日以降アーカイブ配信

※アーカイブ配信のみ視聴の場合もお申込みが必要です。視聴用PWをセミナー終了後、送付します

2. 受講料：FISC 会員及び子会社の役職員 無料、一般 1,000 円、教育機関 500 円（消費税込）
3. 申込方法：当センターホームページ（<https://www.fisc.or.jp>）からお申込みください
お申込み後、当日午前中までに Webex より招待メールを送付させていただきます
4. 申込期間：2月10日（月）～3月18日（火）12時
5. プログラム：講演後、質疑応答含む

➤ FISC ニュース 当センターの調査研究活動についてご説明いたします（5分）

➤ **ローコード開発による業務プロセス改革の取組み～ビジネス部門における導入事例（35分）**

講師：調査部 研究員 加藤 美保

近年、金融機関における業務プロセス改革の手段として、ビジネス部門でのローコード開発への注目が増し、徐々に活用されている。ビジネス部門でのローコード開発推進に当たっては、各金融機関が「環境整備」「ニーズ喚起」「ガバナンス態勢構築」の3つのプロセスについて、自社の導入目的や組織体制、企業風土などの事情に合わせてさまざまなアプローチをとっている一方で、それらのなかには、共通する対応策や特徴的な取組みもみられる。

本調査研究レポートでは、複数の取組事例の紹介とあわせて、それらから得られる成功要因や課題への対応、金融機関で取り組むうえでの留意点などについて考察する。

➤ **金融機関によるオルタナティブデータ利活用の動向～新たなサービスの創出に向けた取組み**

（35分）

講師：調査部 研究員 河合 圭介

デジタル技術の発展により、IoT デバイスなどからアプリの操作・閲覧ログ、バイタルデータなど多種多様なデータが生成されている。これらのデータは「オルタナティブデータ」と呼ばれ、金融機関においても、利活用に向けた取組みが見受けられるようになってきている。本調査では、オルタナティブデータの利活用を進めている国内の金融機関、及び企業のデータ利活用支援を事業とする企業への取材から得られた情報をもとに、金融機関によるオルタナティブデータ利活用の動向を整理するとともに、考察を行う。

【ご連絡】 調査レポートの内容説明後、質疑応答の時間を設けます。事前に質問がある場合は、以下メールアドレス宛にご連絡ください。

■ 問合せ先 ■ 公益財団法人 金融情報システムセンター（FISC） 研修センター 中山

E-mail : houmon@fisc.or.jp

TEL : 03-5542-6078